

特別ワークショップ

イラン革命から40年 何が変わり、何が実現したか



2019年
2月10日(日)
15:00-18:00

於：東京グリーンパレス「ばら」

(東京都千代田区二番町2番地／有楽町線麴町駅(5番出口)徒歩1分)

トランプ政権の対イラン制裁再開、サウディアラビアとイランの中東「新冷戦」、IS後のイラクやシリア、イエメンでプレゼンスを高めるイラン・イスラーム革命防衛隊・・・。

革命から40年を経た「イラン」は、再び中東域内政治、国際政治の台風の眼となっています。

本ワークショップは、日本のイラン研究、湾岸・イラク研究を主導してきた専門家と、第一線のアメリカ研究者が、イラン革命後40年を経たイラン国内情勢、中東域内情勢、および対米関係を軸とした国際情勢について、存分に語ります。

報告者：酒井啓子(千葉大学)

桜井啓子(早稲田大学)

保坂修司(日本エネルギー経済研究所中東研究センター)

松永泰行(東京外国語大学)

山岸智子(明治大学)

討論者：西崎文子(東京大学)

パネルディスカッション

共催：文科省科学研究費補助金基盤A「宗教の政治化と政治の宗教化」／同 新学術領域研究「グローバル関係学」計画研究A01「国家と制度」／千葉大学グローバル関係融合研究センター
お問い合わせ：glblcrss@chiba-u.jp

